

KOTO KOTO Concert

伍 芳（21弦古筝） 久野木 史恵（25弦箏）

神戸随一の芸術空間でアジアの華麗なる響きを！

中国の古筝、日本の箏 競演！

神戸 世良美術館

開館 25 周年記念プレコンサート

16.11/5（土）2回公演 ①12：30開演 ②15：30開演

全席自由席 各80席 予約制 ￥3,500

お申込み先 FAX&TEL (078) 856-5806 (サウンド・アイ)、世良美術館予約サイトより

Mail: worldmusic-ai@kcc.zaq.ne.jp

チケットは先にご送付(送料 100 円)、お支払いは同封の郵便振り込み用紙にて。

神戸国際会館プレイガイド：078-230-3300

伍芳 (Wu Fang)

久野木 史恵 (Fumie Kunogi)



世良美術館 **Sera Museum**

〒658-0047 神戸市東灘区御影2丁目5-21（阪急御影駅南口下車 徒歩5分）

TEL (078) 822-6456 FAX (078) 843-4834

企画：サウンド・アイ

伍 芳（ウー・ファン）Wu Fang【中国古筝演奏家・作曲家】

中国・上海生まれ。9歳より中国古筝の第一人者、王昌元氏より手ほどきを受ける。その後、中国で最も難関といわれる上海音楽学校に入学。古筝を中心にピアノや音楽の基礎理論などを幅広く学ぶ。1990年7月同校を首席で卒業し、来日。

1996年9月に東芝EMIよりデビュー。日本における現在の中国楽器ブームの先駆けとなる。南こうせつ、東儀秀樹、溝口肇など数々のアーティストと共演。「トップランナー」「徹子の部屋」など多数のテレビラジオ番組に出演のほか、朗読、狂言、人形浄瑠璃文楽、和太鼓とのコラボレーション、皇太子様、雅子様への御前演奏等々、意欲的な演奏活動を行っている。さだまさし原作の映画「精霊流し」の音楽にも参加。グラミー賞を受賞したサックス奏者、KENNY G のジャパンツアー全公演にゲストとして呼ばれる。

近年、教育活動にも積極的に取り組み、古筝教室を開き古筝の普及にも努めている。2010年上海万博においては、オリジナル曲を中心とした音楽劇「彩虹橋」で公演を行い、故郷である上海で自身の音楽活動にエポックを画するようなイベントとなる。

また、2011年4月～2015年9月ABCラジオ「伍芳（ウー・ファン）のふらっと♪阪神沿線」でパーソナリティを務める。2015年1月14日震災復興への祈りをこめたオリジナル曲「あのひとともに」を発表。2015年4月15日に通算11枚目のアルバム「My Favorite Movies」を発売。同年11月神戸市文化奨励賞を受賞。2016年4月よりFMCOCOLO毎週月～金AM5:53～5:58「中国国家観光局 ウー・ファンといっしょに中国へ」のナビゲーターを務める。中国の古典、現代曲だけにとどまらず、様々なジャンルに挑戦する一方で、他のアーティストへの楽曲提供など、作曲活動にも力を注ぐ。

Official Website <http://wufang.com>
<https://www.facebook.com/WuFangOfficial>



Sera Museum

久野木 史恵（Fumie Kunogi）【箏・二十五絃箏演奏家】

生田流箏曲を富松恭子、古屋富蔵、矢崎明子の各氏に師事。

二十五絃箏を野坂恵子氏に師事。

東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。

宮城会箏曲コンクール第1位受賞。

2003年 地元・日野にてコンサートを開始する。

2005年 NHK 邦楽オーディション合格。

2007年 国際交流基金主催事業により、メキシコ、チリ、ドミニカ共和国にて演奏。

第1回 久野木史恵 箏・二十五絃箏リサイタル開催（日野市）。

2009年 JAL 唐招提寺音舞台に二十五絃箏ユニット“万華響”として出演（TBSにて放送）。

第2回 久野木史恵 箏・二十五絃箏リサイタル開催（紀尾井小ホール）。

現在、東京を中心に演奏活動中。古典曲への取り組みの他、ジャンルを超えたコラボレーションを積極的に展開し、箏の可能性を追求している。また、二十五絃箏によるオリジナルの音作りも展開している。

鳳友会、森の会、あいおいの会、士奏会会員。

鳳友会大師範。東京大学箏曲研究会講師。

Official Website <http://www7a.biglobe.ne.jp/~fumie-kunogi/index.html>